

問一 次の文字を、形よく書きなさい。（漢字は一行目に楷書で、二行目は行書で）

春 暖 原 風 景 危 機
うみやまのせち

問二 次の文章を、漢字は楷書で、調和よく書きなさい。出典も記入すること。

未来を恐れ、失敗を恐れる人は、その活動を制限され、手も足も出ないものだ。失敗というものは別に恐るべきものではない。それどころか、以前やついたときよりもはるか豊富な知識で、再び事を始める好機会なのだ。

（フォードの文章より）

問三 次の文章を、漢字は楷書で、調和よく書きなさい。出典も記入すること。

世の中にエライ人が無闇に多いと思うから、恥ずかしくなったり、極まりが悪くなるので、自分の心が高雅であると、下等な事をする者などは自然と眼下に見えるから、ちょっと臆する必要が起こらないものさ。

（夏目漱石「小宮豊隆への手紙」より）

問四 次の孔子廟堂碑を、解答欄の大きさにあわせて調和よく[※]臨書しなさい。

※臨書…古典の字形や線などの特徴を捉えて書くこと



（夫子膺五緯）

問五

次の部首にはそれを使った漢字を書き、漢字には部首名を書きなさい。

予→

魚→

金→

夂→

秋→

頭→

陽→

熱→